

要注意！！ オミクロン株による感染拡大が続いています

今年に入り新型コロナの感染急拡大、本学における感染者も、月単位で昨年 8 月の最高記録を遥かに更新するなど、オミクロン株が猛威を振るう状況が続いています。

1月 感染者：204名 濃厚接触者：327名	2月 感染者：115名 濃厚接触者：159名
------------------------	------------------------

● オミクロン株の特徴は

- ① デルタ株よりもエアロゾル(マイクロ飛沫)が届く範囲が広く、体内に取り込まれやすく、伝播力が強い
- ② 本人感染（潜伏期間 2～3 日程度）→発症→他者への伝播が速い
- ③ 初期症状が軽微（だるさ、咽頭痛程度でその後悪化するケースあり）なので、気づいたときには周囲に感染させている
- ④ 幼児・若年者も感染し、後に家族などに拡大する・・・など

国や自治体の対策も間に合わず、検査できない／受診できない／保健所と連絡が取れない／隔離施設が利用できない／入院できない・・・など、医療体制が追いつかず逼迫した状況です。症状は軽症の方が多いのですが、感染者数の急拡大により、死亡者数は最高を記録した第 5 波を上回っています。

● 学生の主な感染経緯（事例）

- ・家庭内感染、友人同士で飲食・カラオケ、アルバイトや親しい友人を介しての感染が多い
- ・最近では、卒業旅行・スキー旅行など、グループ行動での感染
- ・体調不良でも周囲に告げず一緒に食事する、相手の体調不良を知っていても長時間接触するなど、お互いに予防行動をとらなかったために感染したケースも複数報告されている
- ・部活・サークル活動で、本学が定めるガイドラインや対応マニュアルを遵守せず、体調不良でも活動に参加／活動後に複数名集まり飲食／感染者発生時に一時活動を停止せず学生課へも連絡しない等で感染拡大

● 3月はこちらに注意！ ～ウィズコロナの心がけ～

・対面で飲食を伴う「追い出しコンパ」「新歓コンパ」は絶対 NG、オンライン開催に切り替える。

- ・感染者とのマスクを外しての会話や飲食は、短時間でも濃厚接触者となり、感染する可能性も高いので、マスクを外さずに、互いに距離を取り、換気の良いところで、何が出来るか、それを全員で守れるかを真剣に検討・相談する。対策が難しい場合は、安全なオンラインで実施する。
- ・ウィズコロナ時代には、一人ひとりがコロナに関する正しい知識を身につけ、保健所からの指示やサポートが無くとも、自ら適切に対応できることが求められています。
- ・日常の体調管理に留意し、体調不良の場合は「自身が感染している可能性」を考えてください。体調不良でも入構する、授業や部活動の後に会食する、感染予防行動をとらないなどの不適切な行動により、キャンパス内外での集団感染の発生や対面授業の一時中止など、大きな影響をもたらす可能性があることを十分に認識してください

[神大生のルール No.1～10（近日改定予定）](#)

